2026年九州少年フェンシング大会・第4回コンパルホール杯開催要項

1 主　　催　大分県フェンシング協会
2 主　　管　大分市フェンシング協会　九州フェンシング協会
3 後　　援　公益社団法人　日本フェンシング協会（依頼中）
4 期　　日　2026年5月9日（土）～10日（日）

期　日	時 間	競 技 種 目 等
5月9日（土）	8:30	開　　館
	8:50	受　　付
	9:30	開　会　式
	9:40	○フルーレ個人戦　中学生男子・女子の部 ○フルーレ個人戦　小学生5・6年男子・女子の部 ○フルーレ個人戦　小学生3・4年男子・女子の部
	17:00	○フルーレ個人戦　小学生1・2年男女混合の部（5歳以上幼児参加可）
5月10日（日）	8:30	開　　館
	8:50	受　　付
	9:30	●エペ個人戦　小学生5・6年男子・女子の部 ●エペ個人戦　中学生男子・女子の部 ●サーブル個人戦　小学生5・6年男子・女子の部 ●サーブル個人戦　中学生男子・女子の部
	16:00	※　エペ・サーブルを兼ねることはできません。

5 会　　場　**コンパルホール**
〒870-0021　大分県大分市府内町1丁目5−38　℡　097-538-3700

6 競 技 種 別　○フルーレ個人戦　中学生男子・女子の部
○フルーレ個人戦　小学生5・6年男子・女子の部
○フルーレ個人戦　小学生3・4年男子・女子の部
○フルーレ個人戦　小学生1・2年男女混合の部（5歳以上幼児参加可）
●エペ個人戦　小学生5・6年男子・女子の部
●エペ個人戦　中学生男子・女子の部
●サーブル個人戦　小学生5・6年男子・女子の部
●サーブル個人戦　中学生男子・女子の部
※　エペ・サーブルを兼ねることはできません。

7 競 技 方 法　各種目の個人戦とし、1回戦プール方式(5本勝負)、
2回戦エリミナッションディレクトは、小学生1～4学年の部は5本勝負、
小学生高学年の部と中学生フルーレ・エペの部は、10本勝負とし、サーブルについては、
15 本勝負とする。（但し、参加人数により試合方法を変更する場合がある。）
3位決定は行う。

8 試 合 規 則　FIE試合規則最新版に準ずる。
※15　用具について**の記載されていることを確認すること**

9 武 器 検 査　当日、ピスト上で実施する。

10 参 加 資 格　小・中学校の生徒で保護者の承諾及び各県のフェンシング協会の承諾を得た者。
オープン参加とする。
※九州以外の参加を認めるが、ブロック推薦は九州管内の小・中学生とする。
2026年度 (公)日本フェンシング協会登録会員であること。(3月中旬より登録可能です)

11 表　　彰　各種別の1位～3位に賞状とメダルを授与する。 ※3位決定戦を行います。
表彰式は、行いません。メダル、賞状は本部にて授与いたします。

12 ブロック推薦　2026年度JOC杯・全国小学生・中学生フェンシング大会のブロック枠出場者については、日本フェンシング協会の定めに基づき、本大会の上位入賞者の中から推薦する。
ただし、九州ブロック所属選手に限る。

13 参　加　料　個人戦　1人1種目　：　4，000円
エントリー後の返金はいたしません。ただし、天災やコロナ等で主催者側が中止の場合、出場費は後日、手数料(千円)を差引いた金額を返金することをご承知おきください。

14 参 加 申 込
① 2026年3月23日(月)～4月10日(金)正午までに参加料を下記口座に振り込み、別紙の参加申込書に必要事項を入力のうえ、電子メールで申し込むこと。
※大会申込期日を過ぎてのエントリーは大会参加費の2倍の金額を支払えば認める。
但し 4月18日(土)正午までとする。
② 参加申込書は日本フェンシング協会のホームページからダウンロードして下さい。
※参加料の銀行振り込みの控えは保管しておくこと。
③ 振込先　口座　大分銀行　古国府支店　普通預金　7522039
大分県フェンシング協会　理事長　村上　幸生（ムラカミ　コウセイ）

④ 申込メール送信先：oita.fencing@gmail.com
※件名・ファイル名に(所属団体名)を必ず記入すること。
例　九州少年フェンシング大会申込(大分ジュニア)
※メールのみの受付とします。受取り後1週間以内に返信メールをいたしますので、届かない場合はご連絡ください。
ご不明な点がありましたら、メールにてお問合せください。
問合せ先　大分県フェンシング協会　理事長　村上
oita.fencing@gmail.com

15 用具・安全基準について
■【ミニム（中学生・小学生）大会】
FIE 競技規則第 1 編第 4 章　選手の用具(武器－用具－衣服)
「選手の責務t20-1　選手は、自己の責任のもとに、又、危険を覚悟で武器、用具、衣服を着けてフェンシングを行う。」(t.20)の競技規則および、選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない事を十分に理解して試合に挑むこと。
また、フェンシングの競技会に出場するという単純な事実により、フェンサーは規則と審判の判定を遵守し、審判員団メンバーに対して敬意を著し、主審の命令と禁止命令に良心的に従う事を名誉にかけて誓う(t.112)。

「2024 年度全国小学生大会・全国中学生大会の用具規定」を適用する。

・350Nマスクも使用可。二重ベルト付きマスクを着用する。**二重ベルト無しは使用できない。**
フルーレはメタルビブ付きマスクを着用する。
・FIE 公認マーク付き 800N 胸当てを着用する。
・350N 以上のユニフォームを着用する。
・5 号剣以下を使用すること。
ブレードは FIE 公認でなくても使用できる。
・ボディーコードは透明プラグのものを使用する。
・エペ剣ソケットはワイヤーの通り道が2穴でなくても使用できる。
・サーブルグローブは新ルールグローブまたはグローブ＋カフを着用する。
※全種目プラスチック製チェストプロテクターを使用できる。
女子フルーレはソフトカバー着用を推奨する。
男子は全種目でチェストプロテクターは任意とする。

■ 半袖プロテクター ○小学生・中学生 ・FIE 公認マーク付き（800N）

■ ユニフォーム（上下） ○小学生・中学生 ・350N 以上または FIE 公認マーク付き（800N）

■ チェストプロテクターについて

○小学生 ・女子フルーレ・エペ・サーブル：プラスチック製チェストプロテクターを着用
・女子フルーレ・男子フルーレ ：ソフトカバー着用を推奨

○中学生 ・女子フルーレ・エペ・サーブル：プラスチック製チェストプロテクターを着用
・女子フルーレ ：ソフトカバー付きチェストプロテクターを着用
・男子フルーレ ：任意着用可（ただしソフトカバー付き）
・男子エペ・サーブル ：任意着用可

※チェストプロテクターとソフトカバーは同一のメーカー・同一のサイズであること。

■ マスク ※2015 年 1 月 8 日付け「マスクの安全基準改定について」を適用

○小学生 ・350N 以上または FIE 公認マーク付き（1600N） ※二重ベルト必須
・フルーレ：メタルビブ付き必須

○中学生 ・FIE 公認マーク付き（1600N）**推奨** ※二重ベルト必須
・フルーレ：メタルビブ付き必須 ※メタルビブは同一メーカー
・同一サイズであること。

■ サーブルグローブ

○小学生 ・カフ付きグローブ FIE 公認マーク付き（800N）
または カフ無しグローブ＋電気サーブル用カフ

○中学生 ・カフ付きグローブ FIE 公認マーク付き（800N）
または カフ無しグローブ FIE 公認マーク付き（800N）＋電気サーブル用カフ

■ ボディコード

○小学生 ・透明プラグを使用：FIE ルール

○中学生 ・透明プラグを使用：FIE ルール

■エペ剣ソケット

○小学生・中学生 ワイヤーの通り道が２穴でなくても可

■ブレード

○小学生・中学生　FIE 公認でなくても使用可

※フルーレ小学生 3・4 年の部（男女）：**5 号剣以下でも使用可**

16 そ の 他

○ゼッケンについて

○小学生・中学生共通

・ストッキング：白色の膝の出ない長めのものを使用　・ゼッケン：図のように作成し、各自後ろ足膝の上、外側に必ずつけること。 姓を男子は黒字、女子は赤字でピスト係が判別できるように記入し同一校、クラブに同姓の者がいる場合は識別できるまで名をつけ、付けていない場合はイエローカードを付加する。**※海外選手除く**

姓
クラブ名

○ 用具検査について　事前の用具検査は行わない

審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクター・マスク等の劣化やほころび等を確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合 選手はイエローカードの警告を受け、適正なものに交換しなければならない

17 帯同審判について

8名以上参加のチーム・団体・学校は、帯同審判のご協力をお願いします。

※ お手伝いいただいた帯同審判員については、**謝金（8千円）、昼食（弁当）を支給いたします。**

18 昼食について

昼食については、下記業者が弁当をデリバリーしてくれます。

詳細については、別紙案内にてご確認ください。

電話　097-569-7318

FAX　097-569-2069